

ハーモニーパラザだより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://akitawmc.com/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO法人いきいきFネット

令和元年 12月発行
vol.53

「情報事業・広報事業を再構築する」研修会 開催!!



10月30日、31日の2日間、全国女性会館協議会との共催で「男女共同参画センター・女性センターの情報事業・広報事業を再構築する」研修会を開催しました。地元秋田や東北だけでなく、九州や大阪の男女共同参画センターの方々にもご参加いただき、22名での研修会となりました。

当センターでは紙媒体やHPで情報を発信していますが、伝えたい人に情報をしっかりと届け、興味を持ってもらえるように配信することは難しいものです。広報のマンネリ化から脱却し限られた予算で効果的な事業を行うためのスキルを学びたいと、全国女性会館協議会が行っている「情報事業・広報事業担当者のための課題解決実践研修」に応募し、秋田での研修が実現しました。

まず、はじめに情報事業、広報事業の定義を理解し、情報事業と広報事業に分けて昨年度の事業の棚卸しをしました。この

作業の中で行なった自己評価は、現時点での課題を把握し、来年度の目標を決めていくプロセスの大切な過程であると認識できました。次に他センターと自センターの事業の違いや、情報事業、広報事業の関係性のマップをつくり確認し合いました。

「男女共同参画センターの広報を考える～紙媒体を中心に」「SNS活用の現状と課題」「NWEC活用法」の三つの講義の中では、各講師からそれぞれの現状がよくわかる丁寧な資料が提示され、予算をかけない情報の収集や提供のヒントを得ることができました。

その後、グループごとに作成したマップをもとに、特定非営利活動法人全国女性会館協議会顧問の桜井陽子さんから講評をいただき、次年度の情報事業・広報事業を再構築するノウハウを学びました。

研修の最後には、参加者ひとり一人が来年度の具体的な目標を発表しました。アンケート結果からも、この二日間にわたる研修は課題を解決するための具体策を見出す実践的なものになったことがうかがえました。センターでは今後、この研修会で学んだことを活かし、必要としている人のもとに届くように情報を発信し、興味を持ってもらえるようSNSなどうまく取り入れながら事業を展開していきます。



「ハーモニープラザまつり」実行委員のみなさん

10月12日、当センターにおいて「ハーモニープラザまつり2019」が開催されました。

このまつりは、中央男女共同参画センターの登録団体、活動グループ、県民の情報発信や交流の場として男女共同参画の理解と関心を深めることを目的に毎年開催されています。

31名の実行委員は、まつりの開催日まで会議を重ね準備を進めてきました。テーマは「男女共同参画、一人ひとりが輝く社会へ!」。テーマには、昨今、各地で起きている災害で被災された方々も輝く暮らしができるようにとの願いと、私達も性別や年齢に関わらずに平等に暮らせる男女共同参画社会の実現を目指したいという思いが込められています。

●活動の情報を皆さんに伝えました。

団体活動紹介、パネル展示、ワークショップを通しそれぞれの活動を皆さんに伝えることができました。団体紹介では、7団体がミニステージで活動の内容を紹介しました。更にステージの両脇には団体の活動内容をパネルに展示し、多くの方に見ていただくことができました。ワークショップでは7団体が、子どもから大人まで楽しめる体験スペースを設けました。また、「子どもの虐待」や「女性議員と語る」など深い内容を盛り込んだワークショップも開かれました。



にぎわう「ふれあいマーケット」

●交流の場を楽しみました。

まつりに来て下さった方や、参加団体の方々はそれぞれに交流を楽しみました。「ふれあいマーケット」には17団体が出店し、お客様との会話が弾みました。また、オープニングの「うたごえサロン」では皆さんで声を合わせ楽しく歌いました。中でもまつりの目玉である「ザ・カウンセラーズ」のミニライブでは、懐かしい曲の数々にさらに会場がひとつになって盛り上がりました。



「ミニライブ」で盛り上がる!!

●男女共同参画に関心を持っていただきました。

毎年恒例になっている男女共同参画をテーマにした寸劇、「これでもいいのか劇場?」は今年も上演されました。今回は「婚活」「性別役割分担」「若者の選挙参加」の3つのテーマについて実行委員がシナリオをつくり、演じました。日常生活での男女の社会格差について気づき、考える機会になりました。

「ハーモニープラザまつり 2019」を通して、今年のテーマを皆さんにお伝えすることができました。これからも更なる連携と、性別や年齢に関わらず平等に暮らせる社会を目指す男女共同参画社会の推進に向けて、センターの登録団体、活動グループ、県民の皆さんと共に取り組んでいきます。



寸劇「これでもいいのか劇場?」



年度の第1回男女共同参画社会づくり基礎講座は11月8日由利本荘市で、もりおか女性センター前センター長の田端八重子さんをお迎えし「男女共同参画で考える防災」と題して講演会を開催しました。会場の文化交流館カダーレには100名を超える市民の皆さんが集まり、災害の頻発する中で防災に対する関心の高さがうかがわれました。

田端さんは防災や減災などの地域課題に取り組むためには、日々の生活や活動の中で、意思決定は男性、補助的な業務は女性といった性別による役割分担ではなく、性別に基づかない関係づくりへと変更していくことが必要で、男女共同参画の理念は欠かすことができないと話されました。田端さんはそういった視点を盛り込んだ「避難所運営マニュアル」を制作されています。また被災リスクを軽減するには、地域の弱みを知り、何が起きるかイメージし、どのような準備が必要かを平常時に考えることが必要であり、自分の命を守り生き延びる＝「率先垂範者」になりましょうと語りかけました。東日本大震災の避難所では女性の声が届かなかったことで、多様な問題が起きました。特徴的なのは、乳幼児・介護・女性用品の不足、シングルの方々への人権侵害、固定的性別役割分業の強まり、女性への暴力などです。田端さんは男女役割を強くないすべての人たちが平等に作業を担える避難所運営が望ましいと強調されました。

田端さんの豊富なご体験とスキルは参加者に多くの気付きを与えて下さいました。アンケートでは「地域に活かしたい。」「緻密で体系的な講演だった。」「避難所では男女共同参画の視点で。」といった回答が寄せられ、参加者は自分の問題として捉え、考えることのできた講座となりました。

12月1日(日)
アリオン多目的ホールで開催しました!

令和元年度 地域活動の中心となる人材の育成と連携した女性団体の活動促進事業

「活かそう女性の力」～みんなでつくろう地域の未来～ “わいわいフォーラム”

今年度、町内会などの地域活動において今まで以上に女性が参画し、リーダーの育成を考える機会として、秋田市内3か所において意見交換会を実施してきました。その中で話し合われたことや地域の現状をもとに更に地域で男女共同参画を実践的に進めていくことを目的とした公開フォーラムを開催しました。前半は講師の小山内世喜子さん(一般社団法人男女共同参画みらいねっと代表理事)に、女性の活躍が必要な地域の現状や課題、これからの地域づくりについて話していただき、後半はグループワークを主体に進めました。グループワークでは地域の課題に対しグループ員のそれぞれが持っている特技やスキルをどう活用するか話し合いました。各グループの発表後に、「資格の有無に関わらず趣味や経験がすべてキャリアとなって地域づくりに活かされる。そのためにも自分の力を自覚し仲間づくりをしながら、実践をすること。豊富な人材やスキルを活用しながら町内会はこうあるべきという既成の概念を覆すことが必要。」と話す小山内さんに深く頷いている参加者も多く、アンケートからも「ヒントを得た」「意識を変えていきたい」「もっと話し合う時間が必要」などの前向きな感想が得られました。



このあと、当事業の取組や成果を実行委員がまとめ、2月以降に開催予定の地域連携ネットワーク会議において報告する予定です。

秋田市内3か所で開催した意見交換会の様子

10/2・保戸野地区
〈話題提供者〉
能登祐子さん



10/19・泉地区 〈話題提供者〉能登祐子さん



10/27・東部地区
〈話題提供者〉
小山内世喜子さん



<相談室より> **ハートニー相談室** ~あなたらしい生き方を応援します~

何か問題が起きたとき、「もっと早く対処していたら」「自分が至らないから」と自分を責めていませんか？
女性は長い間、男性を支える役割を社会から求められてきたため、何か問題が起きたとき、「自分が悪いのではないか」と考えがちです。

女性として生きることに生きづらさを感じたことはありませんか？
気持ちかもやもやしてスッキリしない、落ち込みがち、つらいことが続くなど、病院に行くほどではないけれど誰かに話してみたいと感じたら、どうぞ当相談室をご利用ください。

固定観念や『ねばならぬ』に縛られたり、人と比べてしまっていないですか？
一緒に考えて少しでも気持ちが楽になるよう、ジェンダーの視点(男らしさ、女らしさからの解放等)でサポートさせていただきます。自分の正直な気持ちに向き合い、女性だから、母親だから、後継ぎだから、とあきらめてきたことを取り戻しましょう。

相談員には守秘義務があります。DV、デートDV、生き方、離婚、職場や家庭の人間関係など、ひとりで悩まず、ご相談ください。高校生からの相談もお受けします。

相談専門番号 018-836-7846

相談開業時間 月曜～土曜日 10時～17時(休業日 日・祝日)

相談方法 面接(要予約)・電話(土曜日は電話相談のみ)

※ご予約のない面接希望者は、お待たせしたり後日改めての来室をお願いする場合がございますので、ご留意ください。

開催予告

**令和元年度男女共同参画社会づくり
基礎講座 in 八郎潟町**
～知って、気づいて、暮らしが変わる！～

開催日時：令和2年1月25日(土) **参加無料**
10:00～12:00

開催場所：八郎潟町えきまえ交流館 はちパル

対象者：共働き家庭の方、関心のある方

内容：講演『明日につなぐこれからの社会のありかた』
講師 佐々木 尚毅 さん
(群馬県立女子大学英米文化学科教授)
寸劇「これでいいのか?!劇場」

託児は
先着5名

申込先：八郎潟町役場総務課
TEL:018-875-5801 FAX:018-875-3096

お問合せは
秋田県中央男女共同参画センター
018-836-7853



お知らせ

★おもちゃ病院

令和2年2月1日(土)

10時～14時

原則無料。
部品代は実費。
申込不要。
直接会場へ。



★大人のおりがみ教室

令和2年1月16日(木)、23日(木)

10時～12時

『ツバキ』(どちらか一日の参加)

★お絵かきサロン(月1回)

令和2年1月17日(金) 10時半～

今年もセンターをご利用いただき
ありがとうございました。
12月29日(日)～1月3日(金)までは
年末年始のため休館となります。
令和2年1月4日(土)からは
通常通り開館いたします。